

精度の芸術



創業の地「ジュウ渓谷」

ジャガー・ルクルトの歴史はジュラ山脈に位置するジュウ渓谷に根差しています。穏やかなイメージを漂わせるこの環境が、マニファクチュールのアイデンティティを築き上げました。この忍耐と静けさが溶け込んだ環境の中で、生粋の芸術の息吹を感じさせる精度の伝統が受け継がれています。

高度な技術と洗練された技の融合

ジャガー・ルクルトが考える時計製造技術の真髄は、熟練の技を駆使した多彩な精度技術の完璧な調和にあります。ミリオノメーターからジャイロトゥールビヨンの発明に至るまで、こうした高度な技術と洗練美の融合は、マニファクチュールの希少なクラフトマンシップ（Métiers Rares®）の多様性および、同じ目的の下に集結した熟練時計職人の多彩なサヴォアフェール（ノウハウ）が物語っています。

職人と精度

創業以来、マニファクチュールはムーブメントの精度と技術精度の探求を使命としてきました。こうした探求心は、年間を通じて静けさと穏やかさに包まれたスイス独特の自然環境の中で花開き、発揮されてきました。この環境から深い影響とインスピレーションを受けたマニファクチュールの熟練時計職人たちは、1つ1つのデザインやテンプの振動、またガンギ車のなかに情熱と創意を宿して、常に精度の限界を打ち破ってきました。

無限のインスピレーションの源

ジャガー・ルクルト製ウォッチは、キャリバーからケースに至るまで、ひとつ屋根の下で設計・製造・組立てが行われています。こうした理由によって、同じ屋根の下に結集したおよそ 180 のサヴォ



アフエール（ノウハウ）とメティエ、シンプルなキャリバーから高精度キャリバーまでおよそ 1250 種類、ジャガー・ルクルトの名声はさまざまな数字と密接に関係しています。

この絶えざる精度の探求もまた、400 件の特許など世界初を記録した数々の数字に表れています。まず卓越性を追求したアントワヌ・ルクルトが発明した最初のピニオン切断用工具。続いてミリオノメーター（1844 年）。グランド・コンプリケーションを搭載した初のポケットウォッチ（1895 年）。ジオフィジック・クロノメーター（1958 年）。ジャガー・ルクルト製キャリバー920（1967 年）。マスター・コントロール 1000 時間（1992 年）。ジャイロトゥールビヨン 1（2004 年）。デュオメトル／デュアル・ウィングコンセプト（2007 年）。クロノメーターコンテスト 1 位（2009 年）。このリストはほんの一部であり、国内外で認められているマニファクチュールを象徴する精度に関する新たな発明によって絶えず数を増しています。マニファクチュール ジャガー・ルクルトにおいて、卓越性の追求、極細部へのこだわり、そして忍耐は、腕時計や置時計の設計・製造・開発における各工程に必要不可欠です。

技術的な精度から、正確無比で繊細な動きまで

ジャガー・ルクルトにとって精度は芸術そのものです。なぜなら芸術的な職人技の精度は、技術および機械精度に一致するためです。それは受け継がれてきたギョーシェ彫り、エナメル装飾、エンブレービング、ジュエムセッティングを始めとする、メゾンと希少なクラフトマンシップ（Métiers Rares®）のサヴォアフェール（ノウハウ）から生み出された古の技です。

マニファクチュールでは、その名称が示すように職人の手に委ねられています。職人の手はプロトタイプをイメージしてデザインします。職人の手により、工具やインスツルメント、ムーブメントとその鼓動、素材、そして貴石に息吹が吹き込まれます。職人の手は絶えず進化を遂げます。それは細部にまでこだわりを貫き、正確で精密かつ適切な仕事を追求しながら、常識を打ち破る覚悟を意味します。





マスター・ウルトラスリム・ムーン エナメル

「マスター・ウルトラスリム」は、その丸みを帯びたフォルムと純粋なラインによって時計愛好家を魅了しています。新作モデルはいずれも極薄ケースを備え、ギョーシェ彫りとエナメル装飾というジュウ渓谷のマニファクチュールで何世代にもわたって受け継がれる 2 種類の希少なクラフトマンシップ（Métiers Rares®）を採用しています。ジャガー・ルクルトは自社工場で宝石のセッティングからエングレーピング、ギョーシェ彫り、エナメル装飾を行う数少ないマニファクチュールの一つです。これらの芸術的な装飾技術は繊細かつ綿密な作業であり、機械を使用することはあっても基本的には職人が手作業で行い、その歴史はいずれも 100 年を超える伝統技法です。

今年、本作により、芸術および技術における精度の追求は新たな局面を迎えます：芸術的精度、それはジャガー・ルクルトのサインと言っても過言ではありません。

「マスター・ウルトラスリム エナメル」の新作モデルの外観を彩るギョーシェ エナメルは精度と洗練性の証であり、深く鮮やかなミッドナイトブルーは限定エディションのケースと見事なハーモニーを奏で、時計に威厳を纏わせています。

マスター・ウルトラスリム・ムーン エナメル

世界限定 100 本の新作限定シリーズ「マスター・ウルトラスリム・ムーン エナメル」は、純粋で洗練された時計製造のスタイルを踏襲し、職人の手作業によるギョーシェ彫りが施されたブルー エナメルのダイヤルや新たなインデックス、ポリッシュ仕上げの新たなムーンフェイス、エングレーピングが施された新たなカウンターを採用しています。また、極薄ケース（10.04 mm）の内部には機械式自動巻ムーブメント、ジャガー・ルクルト製キャリバー925 を搭載し、70 時間のパワーリザーブを保証します。

職人の手作業によるギョーシェ装飾を施したブルー エナメルのダイヤル

ギョーシェ彫りを施したブルー エナメルのダイヤルは極めて個性的で、「マスター・ウルトラスリム・ムーン エナメル」に独自のエレガンスを纏わせています。また、深みのある魅力的なブルーが、かつてないほど注目されている伝統的な装飾技法、ギョーシェ彫りによる幾何学的なモチーフとレリーフ効果を引き立てます。さらに、エナメル装飾も同じく伝統的な装飾技術であり、1996 年にマニファクチュールが復刻させたものです。エナメル装飾は極限の集中力と忍耐を要し、マニファクチュールでも訓練された数少ない職人が完全に手作業で行っています。すなわち、ギョーシェ彫りを施し、さらに透明なブルーのエナメル層を作り出すことは、想像の域を遥かに超えた緻密な作業であることは言うまでもありません。



ポリッシュ仕上げの新たなムーンフェイズ

マスター・ウルトラスリム・ムーン エナメルは、細部にまで徹底的にこだわってリ・デザインされた新たなムーンフェイズを備えています。満月になると、ポリッシュ仕上げを施した完璧な円形の白色の月がこの上なく優美な星空を背景に燦然と輝きます。

新たな解釈によるインデックスとエングレービング入りカウンター

世界限定 100 本の限定エディションである本作はポリッシュ仕上げのムーンフェイズによる圧倒的な存在感に加えて、20 年以上に及ぶ歴史を有する時計製造のクラシックコレクションである「マスター・ウルトラスリム」の本質的要素を巧みに取り入れています。専門家であれば、新たなデザインのインデックスにもお気づきになるでしょう。このモデルのインデックスは従来より長く、12 時と 3 時、6 時、9 時位置では 2 つに分かれています。また、6 時位置の小窓に設けられたポリッシュ仕上げのムーンフェイズを収めるカウンターにはエングレービングが施され、数字によって日付を表示します。これにより、控えめでありながら抜群の存在感を発揮します。

本作は、類まれな芸術的創造力を発揮しながら、機械的精度を常に向上し続けるジャガー・ルクルトの熟練時計職人とエナメル装飾やギョーシェ彫りなどにまつわるアーティストや職人の技術を結集した象徴的な作品と言っても過言ではありません。

マスター・ウルトラスリム・ムーン エナメル

サイズ: 39 mm

厚さ: 10.04 mm

キャリバー: 925/2 – 自動巻

ケース: ホワイトゴールド

防水性: 5気圧

機能: 時、分、秒、日付、ムーンフェイズ

パワーリザーブ: 70時間

ダイヤル: ブルーギョーシェ エナメル

ケースバック: オープン

限定: 100本

レファレンス: Q13635E1



ジャガー・ルクルト

ジャガー・ルクルトは創業以来、技術と芸術性、洗練性、卓越した審美眼を巧みに融合し、精度の追求を唯一無二の芸術作品へと昇華させています。マンユファクチュールの時職人たちは、1833年、創業者アントワーヌ・ルクルトがアトリエを立ち上げた当時の発明家精神を継承し、時製造の最先端をゆくコレクションを作り続けています。レベルソ、マスター、ジャガー・ルクルトポラリス、ランデヴェー、そしてアトモス…。世紀を超えて受け継がれてきた豊かな遺産は、グランドメゾンとして名高いジャガー・ルクルトに創造の力を与え、類まれなタイムピースによる限界への挑戦の道筋を示してくれます。

www.jaeger-lecoultre.com